

四季成り性イチゴ「サマードロップ」

みやぎオリジナル四季成り性イチゴ新品種

園芸栽培部

野菜チーム

TEL:022-383-8132

研究の目的

イチゴは夏秋期でもケーキ用などの業務需要が多く、そのほとんどは輸入物が利用されていますが、実需者の間では国内産イチゴを使いたいという強い要望があります。

そこで、本県の気象条件を活かし、高品質で安定した四季成り性を有した品種を育成することを目標に研究開発を進めています。

研究成果

平成14年に「みよし」を子房親、「Rosalinda」の実生苗株を花粉親とし交配し、得られた1011株の実生苗から形質の優れる系統を選抜し、育成された品種です。

先行品種の「サマーキャンディ」と比べ、果色はやや薄いですが、着色始めから果実全体に色づき、色むらがなく、果実はやや小さいが、奇形果やうどんこ病の発生が少ないなどの特性があります。

主な特性

- ・夏期高温期でも連続して出蕾し、草勢が強い。
- ・果実糖度は8.0～11.0%、酸度は0.71～1.02%で糖酸比が高く食味は良い。
- ・果実硬度は硬く、果形は円錐形、果皮色は淡橙～赤で、果実揃いも良い。



果実の揃いが良好



高設栽培での着果状況

普及等の見込

- ・山間高冷地の夏秋どり栽培に適する品種です。
- ・現在、種苗登録出願中です。

宮城県
農業・園芸総合研究所

宮城県名取市高館川上字東金剛寺1番地

TEL:022-383-8111(代表) FAX:022-383-9907(代表)

ホームページ: http://www.pref.miyagi.jp/res_center/

E-mail: marc-fk@pref.miyagi.jp(代表)